



簡単設置で強力ガード!

800Pa相当に耐える強度
(風速45m/s)
※耐風圧: 800Paの試験をパス(財団法人 日本建築総合試験所)

シャッターに設置することで防風対・防犯対策に!

シャッターガード



地方発明表彰
特許庁長官
奨励賞受賞

知財功労賞
特許庁長官
表彰受賞

横幅1.4~3.2mの手動式軽量シャッターに!

簡単設置で安心の防風対策!

庫内の大切な財産の盗難防止に!

カラーバリエーション

シルバー ホワイト

取付けカンタン!
ほとんどの手動式軽量シャッターに!

シャッターガードをシャッターに設置するだけで、下記の「利点・効果」があります。

- 台風、強風によるシャッターの損壊を24時間防止
- 軽いので子供から女性、お年寄りでも簡単設置
- シャッターの膨らみ、ガタガタいう音も抑える
- 設置したままでも、開閉できる!
- 庫内の財産を守り、シャッター交換修理等の出費を軽減
- 防犯用シールを使用し設置すれば鍵にもなる!

【型番：S G-140】

対応間口幅：1.4 ~ 2.0m

【型番：S G-200】

対応間口幅：2.0 ~ 2.5m

【型番：S G-250】

対応間口幅：2.5 ~ 3.2m

>>> 設置方法



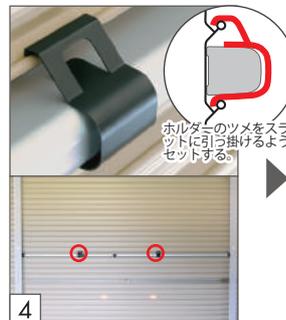
1 設置する高さ^{*1}を決めます。



2 片方を隙間(スラットとガイドレールの間)に差し込みます。



3 もう片方を伸ばして反対側の隙間に差し込みます。



4 シャッターガードホルダーを2箇所セット^{*2}します。



5 ストップノブを2箇所しめて固定し設置完了です。

*1 ●設置可能寸法は間口1.4~3.2mで、高さ2mまでのシャッターの場合、シャッターガードをシャッターの中央付近に1本設置してください。●高さ2m以上のシャッターの場合は、シャッターの全高さを約3分割するようにシャッターガードを2本設置すると効果的です。●シャッター1枚につき、1本設置下さい。

*2 ●ホルダーはセットしたシャッターガード全体の長さを約3等分してセットします。●シャッターのスラットの上下にホルダーのツメを引っ掛けるようにセットします。

お問合せ / 販売店



清水株式會社

主要仕様

型番		SG-140	SG-200	SG-250	
製品	対応間口	1,400~2,000mm	2,000~2,500mm	2,500~3,200mm	
	総重量	1,980g	2,640g	3,456g	
本体	寸法	長さ	1,220mm	1,820mm	2,320mm
		高さ	46.2mm (シャッター垂直方向)		
		幅	36.7mm (シャッター接触側)		
	素材	長さ	1,252mm	1,852mm	2,352mm
		高さ	53.0mm (シャッター垂直方向)		
		幅	42.0mm (シャッター接触側)		
ノブ	インナー部	アルミ合金押出成形材			
	アウター部	アルミ合金押出成形材			
	アンカー部	ABS樹脂			
ホルダー	素材	銅板			

●特許第3912794号 ●国際公開番号WO 2007/138788 ●日本製
※上記以外の寸法仕様に関してもご相談に応じます。



付属品

■シャッターガードホルダー

シャッターを押す力だけでなく、外から引張る力にも付属のホルダーで防御します。
(特願 2007-202579)



■防犯用シール(消耗品)

防犯目的でご使用の場合、アンカーに張り付けるシールです。設置時にはシャッターが上がりません。



設置可能なシャッター

※強風地域においては、シャッター1枚当りに対する設置本数の増設をお勧めします。

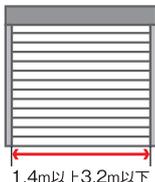
① 手動式軽量シャッター

※「**窓用シャッター**」「**電動式シャッター**」には設置できません。
※シャッターの内側に**サッシ**などの**建具**がある場合設置できません。
(シャッターと建具の間隔が10cm以上あれば設置可能です。)

② シャッター1枚の間口の対応サイズ

間口: 1.4~3.2m

※間口を測る際はレールの内々の幅をお測り下さい!

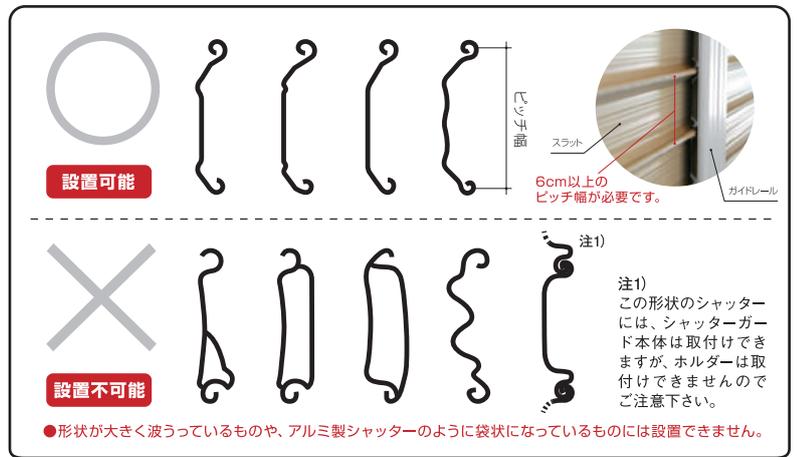


間口1.4~2mの場合 → 型番 **SG-140**
間口2m~2.5mの場合 → 型番 **SG-200**
間口2.5m~3.2mの場合 → 型番 **SG-250**

2m以上3m以下のシャッターには**2本設置**することをオススメ致します。

③ スラットの断面形状が合うもの

※スラットの断面形状は、**下図**でご確認ください。



注意

ご使用の際は、取扱説明書などをよくお読みの上、正しくご使用下さい。

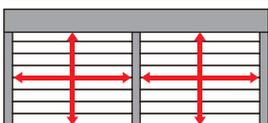
■シャッターガードは手動式軽量シャッターへの使用を目的としています。アルミ製シャッター・電動シャッター・一部防風型軽量シャッターへの使用は不可とします。■シャッターガードを設置する際は、シャッターをしっかり床面まで降ろし、隙間なく閉めてから設置してください。■シャッターガードを設置する際は、必ずシャッターのロックと中柱のロックをかけてご使用ください。■シャッターガードを設置する際は、シャッターの隙間(スラットとガイドレールの間)にアンカー部をきちんと奥まで差し込み、十分に伸ばしてご使用ください。■ノブは最後までしめて、本体のアウターとインナーが動かないようにしっかり固定してください。■シャッターガードをシャッターの上部に設置する際は、足場をしっかり確保してから作業をしてください。転落や負傷につながります。■各シャッターメーカーの強化中柱に交換することにより、より強い風圧に対応できます。■シャッターガードはシャッターを防御する目的以外にご使用にならないでください。■シャッターガードを改造しないでください。事故、故障の原因になります。■シャッターガードの上に乗ったり、重量物を乗せないでください。変形および故障の原因になります。■操作・収納時において、手・指のはさみ込みにご注意ください。また、ご使用時には、周りの人・物などに本体が衝突しないよう、確かめてからご使用ください。■シャッターガードを移動する際はノブを必ずしめて、インナーが伸びたり外れたりして落下等しないようにご注意ください。■シャッターガードを収納する際は、本体を収縮し、必ずノブをしめてください。■立てかけ時は、本体転倒による身体、物などへの衝突に充分注意し、本体を収縮してから収納し、容易に転倒しないようにご注意ください。■シャッターガードは強風が通り過ぎ、天候がおちついたら、はずしてください。シャッターの開閉をスムーズにするため、1ヶ月以上設置したまま放置しないでください。

製品に関して新品の状態でご不具合があった場合、お買い上げの販売店までご連絡ください。確認の上、新品と交換いたします。

■製品の色は、印刷物ですので実際の色と若干異なる場合があります。■製品の仕様及びデザインは改善のため、予告なしに変更する場合があります。■実際の製品には、使用上のご注意を表示してあるものがあります。

【お願い】
シャッターガードのをご購入いただく際は、まずご自宅のシャッターの間口を測っていただき間口のサイズにあった商品をご注文下さい!

レールの内側から内側の幅、高さを測ってください。



※基本的に高さには制限はございませんが、1本のみご使用の場合は高さが2mまでとなります。高さ2mを超える場合は2本の設置をおすすめします。

沢田防災技研では、環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます。

- 製品開発から廃棄・再資源化までを想定し、環境に配慮した製品づくりをめざしています。
- 製品生産については、過度の数量を生産しないことが心掛け、長く使うための高耐久性、メンテナンス性の向上に配慮します。
- 材料については、有害物質を発生させない製品材料を選び、特定の環境負荷物質を使用しません。



お問合せ/販売店



清水株式會社

製造元



株式会社 **沢田防災技研**

〒689-1112 鳥取市湖山町北2丁目522-2
セコム山陰ITラボラトリー内

TEL 0857-50-0887 FAX 0857-50-0830

■ホームページ・Facebook もご覧ください! ■